取扱説明書

⚠ 注意!! 本製品を使用される前に ⚠

- 使用されるハードディスクにデータが入ってる場合は事前にバックアップされる事をお勧めします。本製品をご利用になった結果、何らかの不具合が発生し、その結果録画/保存出来なかった内容の補償、録画/保存されたデータの損失及びこれらに関わる全ての直接的、間接的の損害に付きましては弊社では保証致しかねます。予めご了承ください。
- ご使用になる環境にUSB3.0環境が無い場合、速度はUSB2.0準拠となります。
- 付属のドライバーソフトは、USB3.0用のドライバーになります。パソコン側から要求された場合のみインストールしてください。

①

本体からカバー部分を外し、基板部を取り出します。

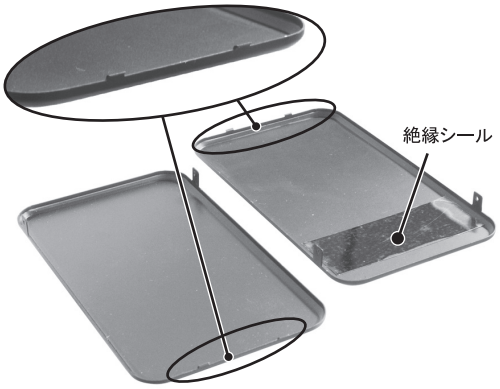
②

取り出した基板部に、ご使用になるハードディスクを基板部のコネクタ部分に差し込んでください。
※ 無理に取り付けますとコネクタ部分が破損する恐れがあります。
※ 必ず最後までしっかり差し込んでください。

③

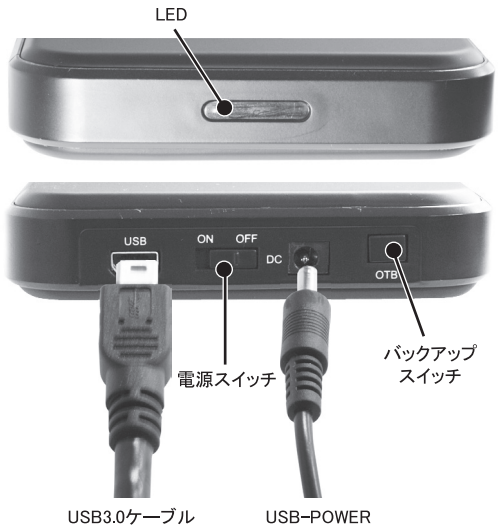
ハードディスクを基板部に付属のネジで4箇所を固定してください。

④



取り外したカバーを基板部に取り付けます。
① 爪部分を最初に差し込んでからネジ止め部分を差してください。
② 4箇所あるネジ止め部分を付属のドライバーとネジで固定してください。
※ 絶縁シールが貼られてる方を基板が剥き出しになってる方に必ず取り付けてください。逆に取り付けますと、ショートし、HDDや本体が破損する恐れがあります。

⑤



お持ちのパソコンを起動した状態でUSBポートの正常動作を確認し、製品本体とパソコンを付属のケーブルで接続してください。次に付属のUSB　POWERケーブルをお持ちのパソコンの空いているUSBポートに接続し製品本体の電源ボタンをONにしてください。接続が確認されると製品本体内のハードディスクがスピンアップし製品本体のLEDが点灯します。
※ XP/Vista/7ではソフトウェアドライバのインストール作業は不要です。
※ USBポートが2箇所必要になります。
★ ハードディスクがフォーマットされてない場合は、マイコンピュータに表示されません。ハードディスクのフォーマット方法については、弊社ホームページのQ&Aをご参照ください。
- バックアップスイッチに関しては別紙を参照願います。
- TVへの接続、設定方法に関しましてはご使用のTV付属のマニュアルにてご確認ください。

ケーブルの取り外し方

① 「ハードウェアの安全な取り外し」を行います。
② USB3.0ケーブルをお使いのパソコンのUSBコネクタから取り外します。
③ 製品本体の電源ボタンをOFFにし、もう一方のUSBケーブルを外します。
※ お使いのパソコンの電源をシャットダウン後に外す方法もあります。

Copyright(C)2012,株式会社サイズ(Scythe Co.,Ltd) All Rights Reserved.

バックアップソフト(PC Clone EX Lite)について

当ソフトは、ご使用のパソコン内のデータをバックアップするための専用ソフトになります。
※ PC Clone EX Liteは、Windows専用ソフトになります。
※ 付属のPC Clone EX Liteは、本製品(鎌蔵 USB3.0 2.5インチ [KAMAZO-S25-U3-BK])専用です。他の周辺機器での動作保証並びにサポートは致しかねます。
※ 本ソフトを安全にご利用頂くために正常なハードディスクをご用意ください。

PC Clone EX Liteの機能

- フォルダ単位でのバックアップと復元
- 鎌蔵 USB3.0 2.5インチのバックアップスイッチでのワンタッチバックアップ
- キーボードのホットキー操作でのバックアップ
- ファイルコピー、移動などの操作が出来るファイルマネージャー機能

※ Windowsシステムのバックアップは出来ません。

PC Clone EX Liteをインストールする

- インストールする際は、コンピュータ管理者権限付ユーザーでWindowsにログインしてから作業を行ってください。
- ウィルス等の監視ソフトを使用していると、インストールが行えない場合があります。その場合は、それらの常駐ソフトを一時終了してからインストールを行ってください。

① 付属のCD-ROMを挿入し、CDを開き、内部にある[AsMedia]フォルダ→[PcCloneEX]フォルダと開いてください。

② [PcCloneEX]フォルダ内のSetup.exeを起動しますとインストーラーが起動しますので、[インストール]ボタンをクリックしてください。

③ 画面の指示に従い、[次へ]ボタンをクリックしてください。

④ インストール先を選択し、下記の設定状態を確認した後、[インストール]ボタンをクリックしてください。
- ショートカットの作成
  デスクトップ上にアイコンを作成します。
- OS起動時にプログラムを自動実行
  Windows起動時に自動的にPC Clone EX Liteが起動するように設定します。

⑤ インストールの完了画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックして完了になります。

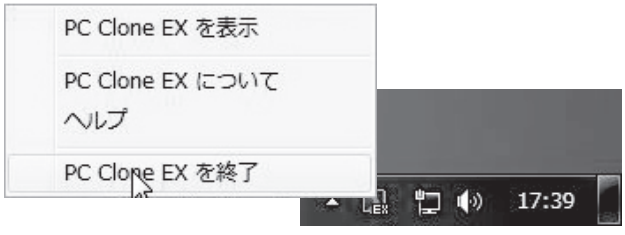
PC Clone EX Liteを起動する

インストールが完了すると、プログラムメニュー内にPC Clone EX Liteが追加され、デスクトップ上([ショートカットの作成]にチェックした場合のみ)とタスクトレイにアイコンが追加されます。

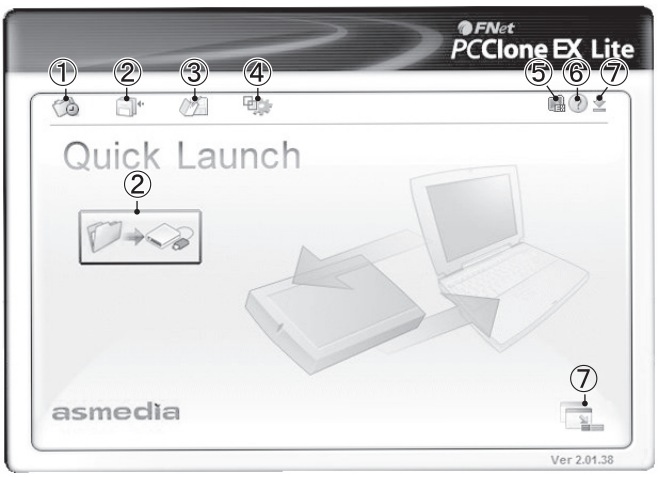
PC Clone EX Liteの起動は以下のいずれかで行います。
- デスクトップ上のアイコンをダブルクリック
- プログラムメニューより、[PC Clone EX]→[PC Clone EX]の順に選択
- タスクトレイ内のアイコンをダブルクリック

PC Clone EX Liteを終了する

タスクトレイ内のアイコンを右クリックし、表示されるメニューより[PC Clone EXの終了]をクリック



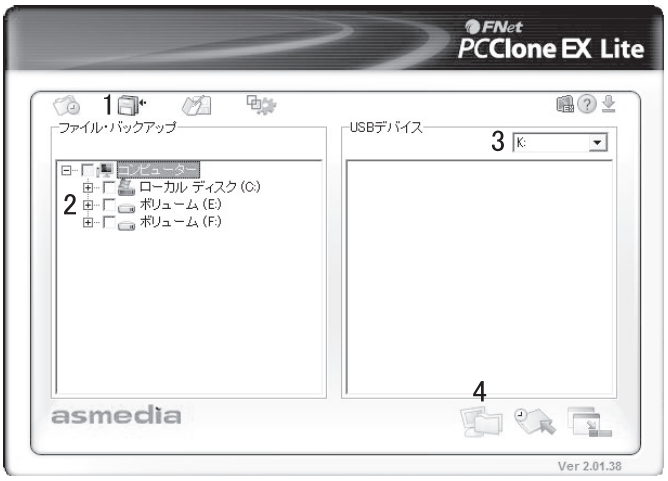
PC Clone EX Liteのトップ画面について



①クイック起動	メイン画面を表示します。
②ファイル・バックアップ	ファイル・バックアップ画面を表示します。
③ファイルマネージャー	エクスプローラー画面を表示します。
④セットアップ	PC Clone EXの各種設定を行います。
⑤PC Clone EXについて	バージョン情報を表示します。
⑥ヘルプ	ヘルプ表示をします。(英語表記)
⑦最小化	タスクトレイに格納します。

ファイル・バックアップを行う

ファイル・バックアップは[ドライブ]や[フォルダ]のバックアップを行います。
※ ダイナミックディスクまたはGPTディスクに変換されたハードディスクのファイル・バックアップには対応していません。
※ ファイル・バックアップは、システムがインストールされたハードディスクのみ操作が可能です。その他のハードディスクのファイル操作については、後述の[ファイルマネージャー]の機能を使用してください。
※ バックアップするファイルをユーザーまたは他のソフトが使用中の場合や、Windowsシステムが使用中のファイルのバックアップを行えません。



① 1.PC Clone EXを起動し、[ファイル・バックアップ]ボタンを押します。
2.左側画面で、バックアップしたい[ドライブ]または[ファイル]を選択します。
3.右側画面でバックアップ先のドライブを選択してください。
4.[ファイル・バックアップ]ボタンをクリックしてください。

② [実行]ボタンをクリックしますと、バックアップを開始します。

③ バックアップ完了画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

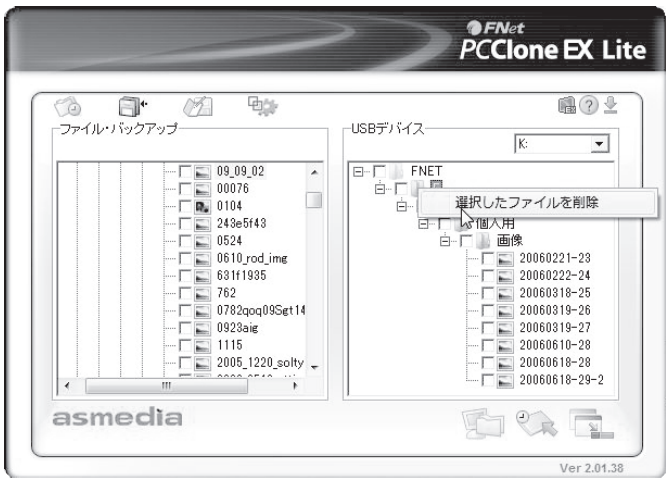
2回目以降同じ設定で、バックアップする

前回行ったファイルバックアップと同じ設定でファイルをバックアップする場合、トップ画面の[ファイル・バックアップ]ボタンまたは鎌蔵 USB3.0 2.5インチの[バックアップスイッチ]をワンプッシュするとバックアップが開始します。

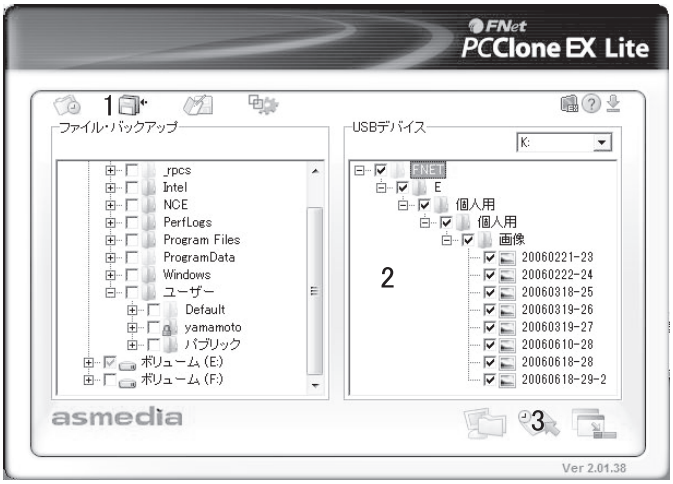
※ 鎌蔵 USB3.0 2.5インチの[バックアップスイッチ]でバックアップを行う場合は、必ずソフトが起動した状態で行ってください。

バックアップしたファイルを削除する

鎌蔵 USB3.0 2.5インチに搭載したハードディスクへバックアップしたファイルを削除するには、削除するファイルを選択、右クリックから[選択したファイルを削除]をクリックしてください。



ファイルを復元する



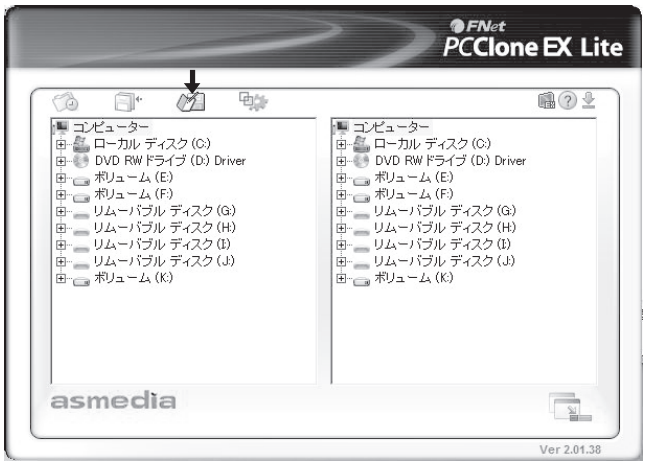
① 1.PC Clone EXを起動し、[ファイル・バックアップ]ボタンを押します。
2.右側画面で、復元したい[ファイル]を選択します。
3.[復元]ボタンを押します。

② [実行]ボタンをクリックしますと、復元を開始します。
[変更ファイルまたは存在しないファイルを復元]にチェックを入れると、パソコン内のデータが変更されていたり、既に削除されているファイルを復元することが可能です。

③ 復元完了画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

ファイルマネージャーについて

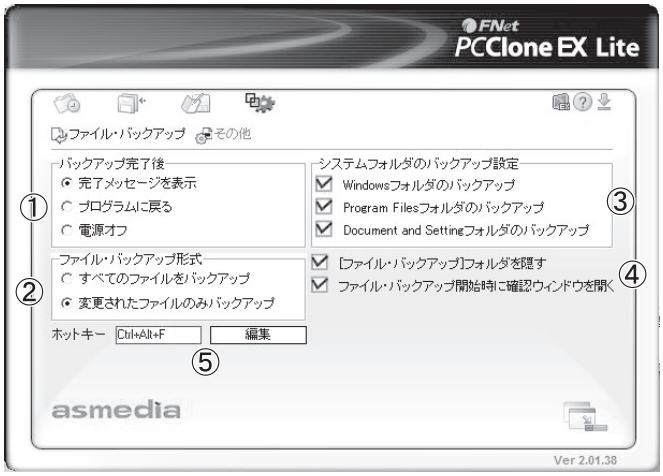
ファイルマネージャーは、2つのエクスプローラーを表示し、パソコン内のデータの移動や整理が出来ます。



PC Clone EX Liteを起動し、[ファイルマネージャー]ボタンを押すエクスプローラー画面が左右に表示されます。
左右のどちらからでも、データの移動やコピーをドラッグ &ドロップで行えます。

PC Clone EX Liteのセットアップ(設定)

PC Clone EX Liteのバックアップ機能に関する設定を変更する場合、[セットアップ]ボタンをクリックして、[設定画面]を開いて行います。



① バックアップ完了後

● 完了メッセージを表示
バックアップが完了すると、メッセージを表示します。

● プログラムに戻る
バックアップが完了すると、メイン画面に戻ります。

● 電源オフ
バックアップが完了すると、パソコンの電源をオフにします。

② ファイル・バックアップ形式

● すべてのファイルをバックアップ
既にバックアップされたファイルの状態に関係なく、エクスプローラーで表示されている[フォルダ]及び[ファイル]をバックアップします。
(ハードディスク内のデータすべてのバックアップは行えません。また表示されている[フォルダ]及び[ファイル]に関しても、使用中のファイルはバックアップ出来ません。)

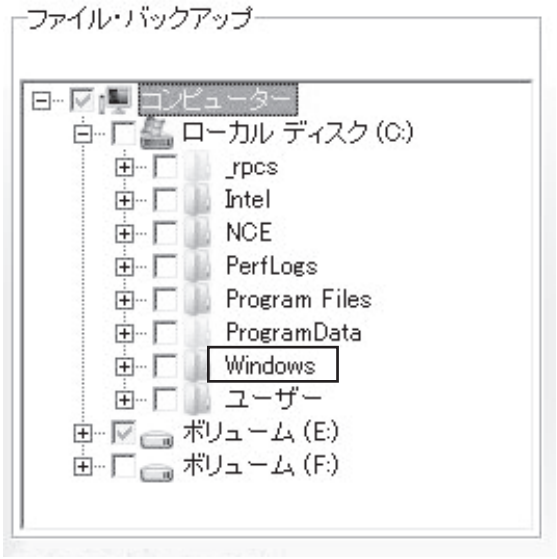
● 変更されたファイルのみバックアップ
既にバックアップされたファイルが存在する場合、変更があったファイルのみバックアップを行いますので、バックアップの時間を短縮することが出来ます。

③ システムフォルダのバックアップ設定

ここの設定でチェックを入れた項目に応じ、ファイル・バックアップの画面でチェックを入れたフォルダを選択出来るようになります。
ファイル・バックアップをするときに、選択可能になったフォルダを選択し、バックアップを行います。

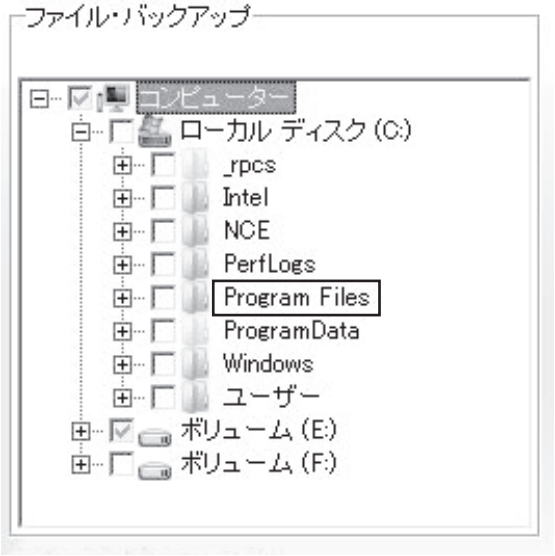
● Windowsフォルダのバックアップ
バックアップ時に[Windows]フォルダの選択が出来るようになります。

【ファイル・バックアップ時の画面】



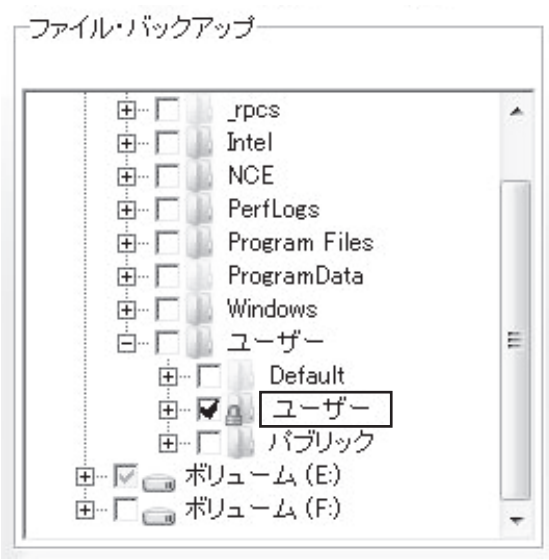
● Program Fileフォルダのバックアップ
バックアップ時に[Program File]フォルダの選択が出来るようになります。

【ファイル・バックアップ時の画面】



● Document and Settingフォルダのバックアップ
バックアップ時に[Document snd Setting]フォルダの選択が出来るようになります。
[Document snd Setting]フォルダには、主にユーザーが保存したファイルが保存されています。

【ファイル・バックアップ時の画面】



④ [ファイル･バックアップ]フォルダを隠す

ハードディスク内にバックアップされたデータを見えないようにします。

ファイル･バックアップ開始時に確認ウィンドウを開く

ファイル・バックアップを実行する際に、確認画面を表示するかを設定します。確認画面を表示したい場合は、チェックを入れます。

⑤ ホットキーの設定

あらかじめ設定したホットキーの設定により、キーボードからファイル・バックアップの操作を実行出来ます。

⑥ [その他]の設定

● スタートアップに登録
チェックを入れますと、Windows起動時に自動的にPC Clone EX Liteが起動し、タスクトレイに常駐します。

● USBボタンを有効
チェックを入れますと、鎌蔵 USB3.0 2.5インチの[バックアップスイッチ]をワンプッシュすることで、ファイル･バックアップが実行出来るようになります。

PC Clone EX LiteのFAQ

Q1. Windowsがインストールされているハードディスク全体を、PC Clone EX Liteを使用してバックアップし、パソコンの起動ドライブとして使用出来ますか？

A1. PC Clone EX Liteでは、Windowsシステムのバックアップは行えません。よってパソコンの起動ドライブとして使用することは出来ません。

Q2. ファイル・バックアップを行ったのですが、「～のバックアップに失敗しました」と表示されます。

A2. バックアップの際に選択した[フォルダ]や[ファイル]に、ユーザーまたは他のソフトが使用中のファイル、またはWindowsのシステムが使用中のファイルが含まれています。これらのファイルはバックアップが出来ないため、このメッセージが表示されます。

Q & A

Q.以前使用していたHDDをそのまま使うことは出来ますか？
A.必ず動作出来るという保証は出来ません。
以前使用していたHDDのパーティション作成時にIDEコントローラーのドライバが組み込まれ、USB大容量デバイスのドライバで正常動作しない可能性があるためです。
ご使用になるときはパーティションを再度作成しなおしてご使用くださいますようお願い致します。

Q.パソコンに接続しても、マイコンピュータに表示されない。
A.●HDDのパーティションが設定されていない。
HDDを新規でご購入の場合はほとんどのHDDについてはパーティションの作成(フォーマット/DOS領域の作成)という、使用されるOSにあわせた設定を行わなければなりません。
パーティションの作成については同Q&Aの『パーティションの作成、フォーマット方法がわからない』の項目をご確認ください。

Q.Windows7/VistaでフォーマットしたHDDがWindowsXP/2000などで認識しない。ディスクの管理上で認識はしているが、「GPT 保護パーティション」と記載され、アクセスすることが出来ない。
A.Windows7/Vistaにてフォーマットされた際に、パーティションテーブルの設定を「MBRディスク」ではなく、「GPTディスク」にて設定された場合、64bitのWindowsXP以外のOSでは「MBRディスク」のみが対応となっているため、内部データ保護のために「GPT保護パーティション」と表示されアクセスが拒否されます。
両OSでデータの共有を図るためには、内部のデータのバックアップを取って頂いた上で、Windows7/Vistaにて「GPTディスク」から「MBRディスク」への変換作業を行って頂く必要がございます。
具体的な変換方法等はOSでの問題となるため、マイクロソフト様にお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

Q.パーティションの作成、フォーマット方法がわからない。
A.弊社製品のHDDケースをご利用頂く場合、HDDはパーティションの作成/再作成及びフォーマットを行って頂かないと正常動作しない場合がございます。

方法については下記参照

Windows7　http://www.scythe.co.jp/faq/hdd-format-7.html
WindowsVISTA　http://www.scythe.co.jp/faq/hdd-format-vista.html
Windows2000/XP　http://www.scythe.co.jp/faq/hdd-format2000.html

パーティションの形状について
FAT16　2GBを超えるパーティションは認識出来ません。
FAT32　最大32GBまで作成出来ます。
またWindowsMEで作成された32GB以上のFAT32パーティションも利用可能です。
1つのファイルの最大容量は4GBまでです。
NTFS　パーティション・最大ファイル容量に制限はありません。

Q.「デバイス、汎用ボリュームを停止出来ません。後で・・・・」等のメッセージが出て安全な取り外しが行えない。
A.上記エラーメッセージはデータ転送中などに接続が切れてしまう事を防ぐために表示されます。

解決方法としては下記となります。
●本製品に保存されているデータへのアクセスをすべて終了させたあと、安全な取り外しを行ってください。
●メモリ不足のために安全な取り外しが出来ない可能性がございます。他のアプリケーションを終了させたあとで、安全な取り外しを行ってください。

尚、PCから接続を切る場合は必ず、タスクトレイのアイコンより「安全な取り外し」を行ってください。
強制的にコネクタを抜いたりなどを行うと転送が完了していないためにデータの破損、最悪の場合はHDD自身の破損へ繋がる場合がございますのでご注意ください。

Q.長時間転送を行っている時に、「遅延書き込みエラー」が表示され、本製品の接続が切断する。
A.上記のエラーメッセージは、データ転送中に過度にUSBデバイスへ負荷か掛かっているか、または不安定なために表示されます。

解決方法としては下記となります。
●USBハブを経由して接続している場合は、本製品をPCに直接接続してください。
●メモリ不足の為、PCが不安定になっている可能性がございます。他のアプリケーションを終了させてから再度、転送を行ってください。
●タコ足配線等により、安定した電力の供給が行われていない可能性がございます。

Q.TVで録画したものをPCなどで再生出来ますか？
A.録画した機器以外のPC、TV等での再生は出来ません。

⚠本製品の故障・データの保管において注意事項

⚠本製品の使用にあたって、一般的なデジタルメディア記憶装置を取り扱う場合と同様、定期的にデータのバックアップを必ず行ってください。
⚠間接的、偶発的、結果的または特殊な損害を被った場合、また本製品によって直接、または間接的に利益や財産、データの損失が生じた場合や装置が使用出来なくなった場合は、予見で可能であったとしても弊社は一切の責任を負いません。

●信頼性の無いファイルは使用しないでください。
信頼性の無いファイルのご利用はウイルスの感染により、データの破損、故障の原因となります。
●『安全なハードウェアの取り外し』行わないで、本製品を取り外しをしないでください。
『安全なハードウェアの取り外し』を行わず、本製品を取り外していましますと、保存れているデータの破損、故障の原因となります。
●データ転送中の本製品の取り外し、パソコンの電源を切ったり再起動さないでください。
データ転送中パソコン側の電源を切ったり再起動させるとデータの破損、故障の原因となります。
●本製品をフォーマットする際はデータの確認を必ず行ってください。
本製品をフォーマットしますと、データの復元は出来ません。

Copyright(C)2012,株式会社サイズ(Scythe Co.,Ltd) All Rights Reserved.

ハードディスクケースをご使用の際の注意事項

【はじめに】

この度は、本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
ご使用頂く前に必ず本説明書をお読み頂きますようお願い致します。
また製品についての詳細情報、サポートに関する情報については弊社ホームページをご覧下さい。

製品情報　http://www.scythe.co.jp
サポート情報　http://www.scythe.co.jp/support.html

【保証規約】

●本製品の保証はお客様のご購入日より起算し1年間とし、株式会社サイズ（以下弊社）の対応は本製品の修理もしくは交換に限ります。
●本保証を受ける際、本製品及び本パッケージと、本製品のお買上明細もしくはご購入店発行の保証書をご購入店にお持ちください。
●本保証は、弊社の意図した正常な状態での取り付け及びご使用における本製品の機械的トラブルに限られ、本製品を使用した結果生じた全ての直接的、間接的損害（ハードウェア（データを含む）、ソフトウェアの損傷及びダウンタイム等による逸失利益）に対しての保証は致しかねます。インストール作業中および輸送中の事故に対しても同様です。
●特定機種でのみ発生する相性等の動作不良に関しては保証致しかねます。
●本製品の記載スペックは、弊社もしくは製造メーカーの検証環境での計測値を元にしており、全ての環境で同様の数値を示すことを保証するものではありません。
●弊社は、改良のため予告無く本製品の仕様を変更する場合があります。
●本製品をコンピュータにインストールした場合は以上の条件にご同意頂けたものと致します。
●お使いのコンピュータ及び接続機器の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

■危険　次の事項は火災や感電等の危険があり、死亡や大怪我の原因となります。

●油煙・湯気・湿気・ほこりの多い場所でのご使用・保管
上記のような場所にて、ご使用・保管は火災や感電の原因となります。

●本製品内部に水や異物の混入
水や異物が入ると火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは使用しないでください。

●本製品の内部を開封
本製品及び付属のケーブルはむやみに開けたり改造したりすると火災や感電の原因となります。

●付属のケーブルを傷付けない
付属のケーブルを傷付けると、火災や感電の原因となります。
熱器具に近付けたり、加熱させないでください。
ケーブルを抜く時は必ず、コネクタ部を持って抜いてください。
重いものを載せたり、引っ張ったりしないでください。
ケーブルを加工しないでください。

■本製品の発熱についてのご注意

●使用中に本製品の表面が熱くなることがあります。
データの転送頻度により発熱してしまいますが故障ではありません。

●使用中に本製品及び付属のケーブルが普段よりも異常に熱くなったとき
本製品（付属ケーブル含む）から異常な発熱があった場合は、本製品を取り外してください。

■注意　次の事項は怪我や周囲の物品に損害を与えたりすることがあります。

●本製品を使用中、パソコンや本製品を布や紙等で塞がない。
本製品、またはパソコンの発熱により故障・火災の原因となります。

●本製品を濡れた手で使用しないでください。
濡れた手で本製品を抜き差しすると、感電の原因となります。

●コネクタはきちんと接続してください。
コネクタはまっすぐに差し込んでください。斜めに差し込むとピンとピンがショートして、故障・火災の原因となります。
コネクタを奥まできちんと接続してください。中途半端に接続すると故障・火災の原因となります。

●直射日光の当たる場所や熱器具の近くに保管・設置しないでください。
直射日光にあたる場所や熱器具の近く、高温になった車の中など気温の高い場所では、本製品の内部の温度が上がり、故障・火災の原因となります。

●本製品の上に重いものを載せないでください。
故障の原因となります。

●本製品に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

保　証　書		
お客様記入欄	ふりがな お名前	
	ご住所　〒 TEL　（　）　－	
ご購入日	年　月　日	
保証期間	お買い上げ日より　1 年間　年　月 末日まで 販売店名記入欄に購入店名と購入日の記載のない場合は、購入時のレシートもしくは領収書(コピー可)に記載の日付を購入日とします。	
販売店	住所・店名 TEL　（　）　－	
	販　売　店　印	

レシート兼保証書貼付欄

Copyright(C)2012,株式会社サイズ(Scythe Co.,Ltd) All Rights Reserved.